様式第５号

令和　　年　　月　　日

法人等自己資金申告書

法人等名称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

代表者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

１　整備事業に係る資金計画

(1) 整備費等内訳

項　　目	金　　額	ア＝イ
工事費	円	
設計費	円	
設計監理費	円	
備品費	円	
大型遊具代	円	
土地取得費	円	
建物取得費	円	
土地賃借料	円	
保証金・敷金	円	
	円	
合　　計	円	ア

※備品は、１品５万円以上のものとする。

(2) 財源内訳

項　　目	金　　額	
大津市補助金	円	
自己資金（預金・寄附金等）	円	
借入金	円	
その他（　　）	円	
合　　計	円	イ

※大津市補助金は、募集要領の「補助金等」及び要綱の項を参考に算出してください。
※自己資金⇒法人本部等の保有する財産（普通預金・当座預金等）から保育施設整備のために要する費用に充当する資金です。この資金を保育所開園後に保育所運営費から支出（充当）することは認められません。
※借入金の償還⇒運営費の弾力運用は、一定の要件を満たす場合にのみ認められるものですので、当初から運営費を償還財源に充てることはできません。

① 自己資金の内訳　　（A）

項　　目	金　　額
預金	円
寄附金	円
その他（　　）	円
合　計	円

※合計額は、(2)の財源内訳の自己資金と一致します。

② 借入金の内訳

借入先	元金	利子	計	償還年限	年間償還額
	円	円	円	年	円
	円	円	円	年	円
	円	円	円	年	円
	円	円	円	年	円
	円	円	円	年	円
合計	円	円	円		円

※借入金の合計は、(2)の財源内訳の借入金と一致します。

２　運用財産（社会福祉法人以外の法人は記入してください。）

年間運営費の１／１２以上に相当する額を運用財産として有していなければなりません。

≪財産内訳≫　　（B）

財　　源	金　　額
預金	円
寄附金	円
その他（　　）	円
合　　計	円

3　賃借料の財源確認（社会福祉法人以外の法人は記入してください。）

(1) 自己資金保有の基準額

項　　目	年間賃借料
①年間賃借料（園庭含む総額）	円
②１，０００万円 （※１年間の賃借料が 1,000 万円を超える場合には当該１年間の賃借料相当額）	円
合　計（①＋②）	円

(2) ≪財源内訳≫　　（C）

財　　源	金　　額
預金	円
寄附金	円
その他（　　）	円
合　　計	円

4　財源充当の確認

整備事業、運用財産、賃借料に係る財源の保有状況と充当金額を申告します。

≪財源内訳の合計≫　（A）＋（B）＋（C）

財　　源	金　　額
預金	円
寄附金	円
その他（　　）	円
合　　計	円